

(備考2) 上記に加え、教育学専攻および心理学専攻で開設する科目を履修することができ、修得した単位は4単位まで修了の要件に含めることができる。ただし、心理学専攻の臨床心理学領域の科目については履修することはできない。また上記の備考1と合わせて発達教育学研究科の他専攻で開設する科目の履修は、8単位を上限とする。

家政学研究科

食物栄養学専攻

授業科目の名称		単位数	単位数必選の別
基礎科目群	食 品 学 特 論 I	2	指導教員又は指導補助教員の担当する特別研究8単位を必修とする。基礎科目群は食物栄養学特別講義ⅠおよびⅡの2単位を必修とし、食品学、栄養学、食品衛生学及び調理学分野の特論Ⅰ又は特論Ⅱから合計6単位修得すること。以上の単位を含め30単位以上修得すること。
	食 品 学 特 論 II	2	
	栄 養 学 特 論 I	2	
	栄 養 学 特 論 II	2	
	食 品 衛 生 学 特 論 I	2	
	食 品 衛 生 学 特 論 II	2	
	調 理 学 特 論 I	2	
	調 理 学 特 論 II	2	
	食物栄養学特別講義Ⅰ	1	
	食物栄養学特別講義Ⅱ	1	
分野科目群	食 品 機 能 学 特 論	2	
	食 品 開 発 特 論	2	
	食 品 学 特 別 実 験	2	
	病 態 栄 養 学 特 論	2	
	ス ポ ー ツ 栄 養 学 特 論	2	
	栄 養 学 特 別 実 験	2	
	衛 生 管 理 学 特 論	2	
	栄 養 教 育 特 論	2	
	食 品 衛 生 学 特 別 実 験	2	
	臨 床 調 理 学 特 論	2	
	栄 養 療 法 学 特 論	2	
	臨 床 調 理 学 実 習	2	
特別研究	食 品 学 特 別 研 究 I	2	
	食 品 学 特 別 研 究 II	2	
	食 品 学 特 別 研 究 III	2	
	食 品 学 特 別 研 究 IV	2	
	栄 養 学 特 別 研 究 I	2	
	栄 養 学 特 別 研 究 II	2	
	栄 養 学 特 別 研 究 III	2	
	栄 養 学 特 別 研 究 IV	2	
	食 品 衛 生 学 特 別 研 究 I	2	
	食 品 衛 生 学 特 別 研 究 II	2	
	食 品 衛 生 学 特 別 研 究 III	2	

食品衛生学特別研究Ⅳ	2
調理学特別研究Ⅰ	2
調理学特別研究Ⅱ	2
調理学特別研究Ⅲ	2
調理学特別研究Ⅳ	2
合計30単位以上	

生活造形学専攻

研究領域	授 業 科 目	単位数	単位数必選の別
造 形 意 匠 学	造形意匠学特別研究Ⅰ	2	指導教員又は指導補助教員が担当する特別研究など14単位に加え、同一研究領域での8単位を必修とし、合計30単位以上を修得すること
	造形意匠学特別研究Ⅱ	2	
	造形意匠学特別研究Ⅲ	2	
	造形意匠学特別研究Ⅳ	2	
	造形意匠学特論ⅠA	2	
	造形意匠学特論ⅠB	2	
	造形意匠学特論ⅡA	2	
	造形意匠学特論ⅡB	2	
	造形意匠学特論ⅢA	2	
	造形意匠学特論ⅢB	2	
	造形意匠学特論ⅣA	2	
	造形意匠学特論ⅣB	2	
	造形意匠学特論ⅤA	2	
	造形意匠学特論ⅤB	2	
	造形意匠学特別演習ⅠA	2	
	造形意匠学特別演習ⅠB	2	
	造形意匠学特別演習ⅡA	2	
	造形意匠学特別演習ⅡB	2	
	造形意匠学特別演習ⅢA	2	
	造形意匠学特別演習ⅢB	2	
	造形意匠学特別演習ⅣA	2	
	造形意匠学特別演習ⅣB	2	
ア パ レ ル 造 形 学	アパレル造形学特別研究Ⅰ	2	
	アパレル造形学特別研究Ⅱ	2	
	アパレル造形学特別研究Ⅲ	2	
	アパレル造形学特別研究Ⅳ	2	
	アパレル造形学特論ⅠA	2	
	アパレル造形学特論ⅠB	2	
	アパレル造形学特論ⅡA	2	
	アパレル造形学特論ⅡB	2	
	アパレル造形学特論ⅢA	2	
	アパレル造形学特論ⅢB	2	
	アパレル造形学特論ⅣA	2	
	アパレル造形学特論ⅣB	2	
	アパレル造形学特論ⅤA	2	